
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第27週
(6月30日～7月6日)

* 2008年7月9日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年7月10日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年27週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		24週	25週	26週	27週		27週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
二類	ラッサ熱							
	急性灰白髄炎							1
	結核	68	64	67	44	2053	351	12943
	ジフテリア							
三類	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
	コレラ			1		3		23
	細菌性赤痢		2		3	28	7	136
	腸管出血性大腸菌感染症	4	8	10	16	70	141	1136
四類	腸チフス					6	1	27
	パラチフス	1				4		16
	E型肝炎	1				5		27
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2				17	1	91
	エキノкокクス症							6
	黄熱							
	オウム病						1	5
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病		1			5	1	117
	デング熱		1			9	1	29
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	18
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							1
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
ヘンドラウイルス感染症								
ボツリヌス症								
マラリア	1	1	1		9	1	20	
野兔病						2	4	
ライム病							3	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		3	3	1	38	15	406	
レプトスピラ症							1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		24週	25週	26週	27週	年累計	27週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	6	5	4	5	95	8	433
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	2		1		15	2	110
	急性脳炎 **		1			6		102
	クリプトスポリジウム症					2		3
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			1	10	2	77
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					14	1	66
	後天性免疫不全症候群	11	7	13	12	284	8	732
	ジアルジア症	1		1	1	14	1	40
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		9
	先天性風しん症候群							
	梅毒	7	7		3	102	9	409
	破傷風					2	2	51
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					8	2	40
	風しん	1		2	1	28	3	234
麻しん	30	16	18	20	1063	132	10037	
2008/7/9集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 44件 肺結核28件、その他16件で、推定感染地は国内43件、国内/中国1件。年齢は5歳未満1件、10歳代1件、20歳代12件、30歳代7件、40歳代6件、50歳代4件、60歳代6件、70歳代3件、80歳代4件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 3件 フレキシネル1件、ソッネ2件で、推定感染地は国内、タイ、メキシコが各1件、推定感染経路はすべて飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 16件 有症状者13件、無症状病原体保有者3件で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2) 7件、O157(VT2) 4件、O26(VT1) 2件、O26(VT1VT2) 1件、O115(VT1) 1件、O157(血清診断) 1件であった。年齢は10歳未満4件(うち5歳未満2件)、10歳代4件、20歳代3件、30歳代1件、40歳代1件、60歳代1件、70歳代1件、80歳代1件であった。O157(VT2)10歳代の1件と、O157(血清診断)10歳代1件の、計2件でHUSの発症があった。

〈四類感染症〉

レジオネラ症 1件 肺炎型で、年齢は40歳代。推定感染地は埼玉県で、感染経路は不明であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 5件 腸管アメーバ症4件、腸管及び腸管外アメーバ症1件で、推定感染地は国内4件、中国1件、推定感染経路は異性間性的接触1件、飲食物による経口感染2件、不明2件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 孤発性プリオン病古典型CJDで、年齢は80歳代。

後天性免疫不全症候群 12件 無症候キャリア7件、AIDS 4件、その他1件で、推定感染地は国内11件、中国/韓国/台湾1件、推定感染経路は性的接触10件(同性間9件、異性間1件)、その他1件、不明1件であった。

ジアルジア症 1件 推定感染地は国内で、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

梅毒 3件 早期顕症梅毒Ⅱ期1件、無症候梅毒2件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路はすべて性的接触(同性間2件、性別不明1件)であった。

風しん 1件 臨床診断例1件で、年齢は5歳未満、風しん含有ワクチン接種歴は無かった。

麻しん 20件 麻しん(検査診断例)8件、麻しん(臨床診断例)9件、修飾麻しん(検査診断例)3件で、年齢は5歳未満4件、10歳代3件、20歳代10件、30歳代3件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し10、1回7件、不明3件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年27週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		24週	25週	26週	27週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	3	1	0	0	0.00	146	150
	咽頭結膜熱	105	142	98	121	0.83		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	395	408	366	385	2.64		
	感染性胃腸炎	981	932	780	867	5.94		
	水痘	282	295	224	194	1.33		
	手足口病	101	139	130	188	1.29		
	伝染性紅斑	48	33	37	37	0.25		
	突発性発しん	115	113	118	106	0.73		
	百日咳	8	9	9	6	0.04		
	ヘルパンギーナ	157	225	387	460	3.15		
	流行性耳下腺炎	62	125	110	100	0.68		
	不明発しん症 (注1)	25	23	26	39	0.27		
MCLS(川崎病) (注1)	1	6	1	1	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	22	11	17	7	0.02	283	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	2	2	1	0.03	38	39
	流行性角結膜炎	23	28	35	25	0.66		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	1	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	2	1	1	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	3	2	3	3	0.21		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0.00		
2008/7/9集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は微増だが、最近8週間は高いレベルで推移しており、引き続き注意が必要である。
- 手足口病の定点当たり報告数は引き続き増加しており、季節的流行に注意が必要である。
- 百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去の同時期と比較して依然高いレベルにあり、引き続き注意が必要である。患者実数は6人で、うち2人が20歳以上であった。
- ヘルパンギーナの定点当たり報告数は引き続き増加しており、季節的流行に注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

渋谷区保健所管内定点医療機関

•流行性耳下腺炎の流行は、渋谷区幡ヶ谷、笹塚地域から中野区南台地域へ拡大しています。

太田区保健所管内定点医療機関

•感染症胃腸炎10才男子、カンピロバクターが検出されました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年27週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月				5	1		1	3	1	4
～11か月		2		51	13	17	1	59		26
1歳		18	20	106	24	45	4	39		149
2歳		14	23	72	25	35	2	3		109
3歳		19	52	92	30	38	6			64
4歳		29	54	98	39	21	5			47
5歳		12	51	68	23	14	3	1		30
6歳		14	53	53	17	4	4			9
7歳		5	43	50	5	8	4	1		7
8歳		2	26	40	13		2			4
9歳		2	17	31	1		1			3
10～14歳		2	21	90	2	2	3		1	
15～19歳			2	18					2	1
20～29歳		2	23	93	1	4	1		2	7
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計		121	385	867	194	188	37	106	6	460
先週比		23	19	87	-30	58		-12	-3	73

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		3	1			
～11か月		4				
1歳	3	14				
2歳	6	3		1		
3歳	18	5				3
4歳	15	3				
5歳	20	2				
6歳	17	1				
7歳	7	1				
8歳	4	2				
9歳	9					1
10～14歳	1	1		1		3
15～19歳				1	1	1
20～29歳				1		8
30～39歳				3		3
40～49歳						2
50～59歳						3
60～69歳						
70～79歳						1
80歳以上						
合計	100	39	1	7	1	25
先週比	-10	13		-10	-1	-10

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年27週

	風しん	麻しん
0歳		2
1歳		1
2歳		1
3歳	1	
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		1
15～19歳		2
20～29歳		10
30～39歳		3
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	20

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年27週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			2	8	3	3	2			4
中央区			3	10	1	4	1	1		10
みなと		6	6	53	17	1	1	3	1	24
新宿区		5	9	18	2	7	2			17
文京			3	4	3	7				12
台東		2	4	20	4	3		1		7
墨田区		2	14	16	5	1		6		8
江東区			4	49	6	8	3	2		20
品川区			15	54	6	12	2	5		24
目黒区			1	5	2	2		1		7
大田区		4	21	56	8	11	2	7	3	55
世田谷		11	14	34	15	6		4		25
渋谷区			2	23	6	3		1		10
中野区		4	9	62	3	18		6		11
杉並		19	6	86	11	5		1		5
池袋			3	14	2			2		4
北区		4	11	23	9	5		5		23
荒川区		8	9	13	3	16		2		11
板橋区		1	9	11	2	1		2	1	1
練馬区		3	5	22	2	5		5		7
足立		1	18	28	6	2	5	6		15
葛飾区		1	24	9	8	1	1	9		19
江戸川		9	27	35	5	8	1	4		34
八王子市		8	38	52	19	23	12	8	1	5
西多摩		6	9	9	6	4	1	1		19
南多摩			11	22	3	17	1	8		13
町田		1	59	38	18	10		7		36
多摩立川			2	11	1					6
多摩府中		3	9	18	10	2	1	4		17
多摩小平		23	38	64	8	3	2	4		10
島しょ								1		1
東京都合計	-	121	385	867	194	188	37	106	6	460

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2008年27週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		1				
中央区						2
みなと	1	3	1			
新宿区	2					3
文京	3					1
台東	3					
墨田区		1				
江東区	2					
品川区		1				
目黒区		1				1
大田区	5					1
世田谷	12	2		1	1	
渋谷区	6					1
中野区	5	2				2
杉並	6					
池袋	6					
北区	3					1
荒川区	8					2
板橋区	1					
練馬区	5					
足立	3	11				
葛飾区	2					
江戸川	4					4
八王子市	6	11				5
西多摩	1					1
南多摩	5					
町田	2	2		6		
多摩立川	1					
多摩府中	6					
多摩小平	2	4				1
島しょ						

東京都合計	100	39	1	7	1	25
-------	-----	----	---	---	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		1
台東		
墨田区		
江東区		1
品川区		2
目黒区	1	
大田区		1
世田谷		1
渋谷区		
中野区		1
杉並		
池袋		1
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		2
足立		1
葛飾区		3
江戸川		4
八王子市		1
西多摩		
南多摩		1
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	20
-------	---	----

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】2008年27週

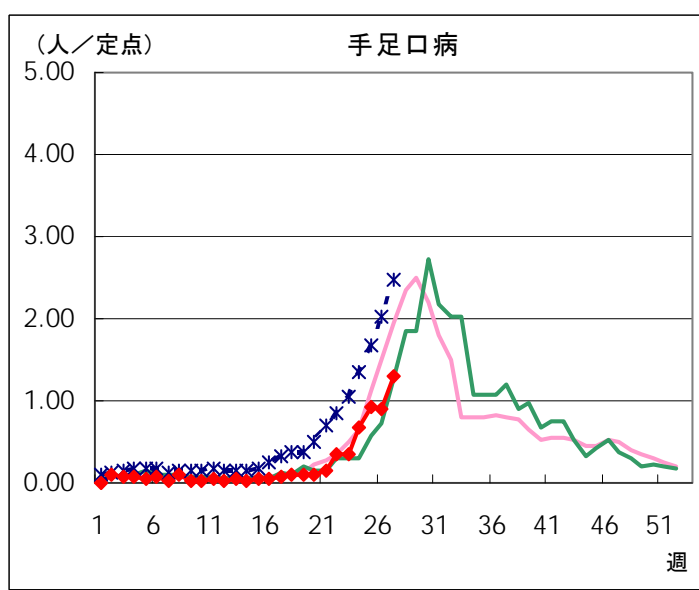
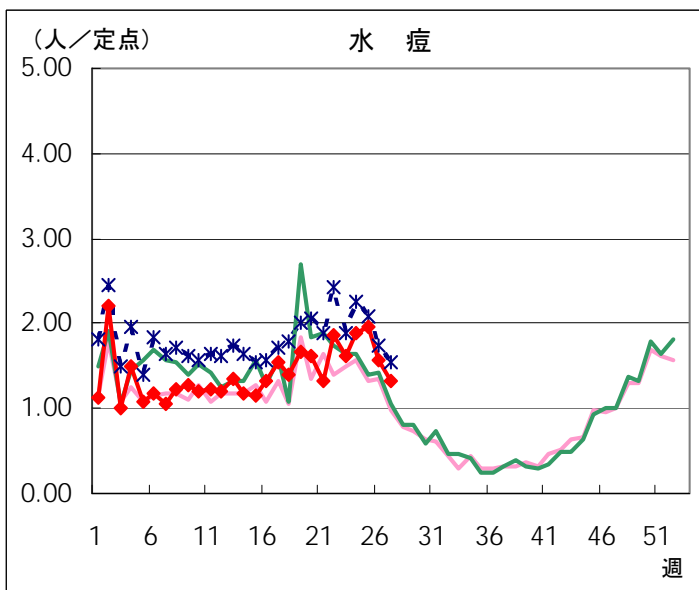
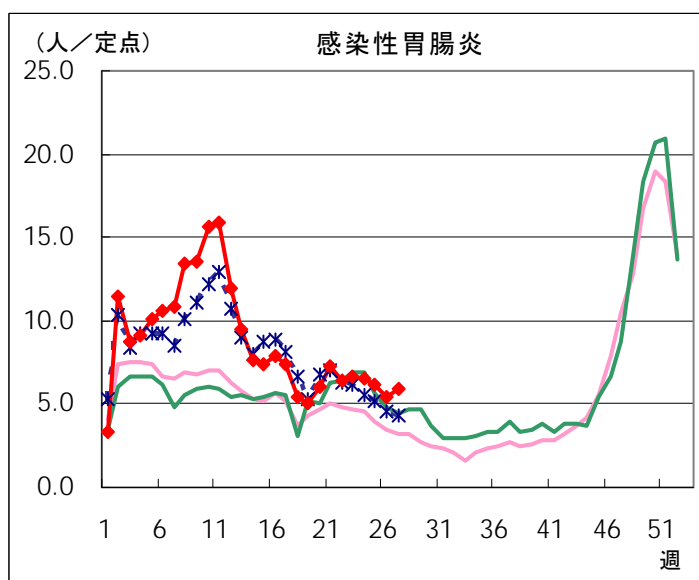
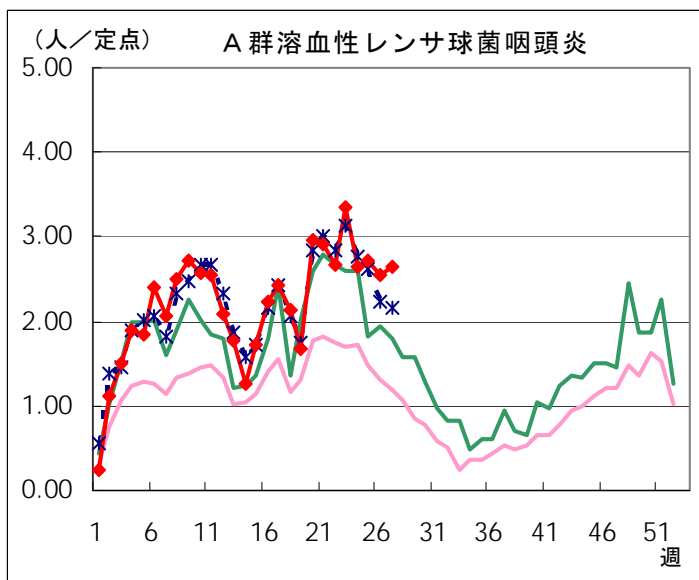
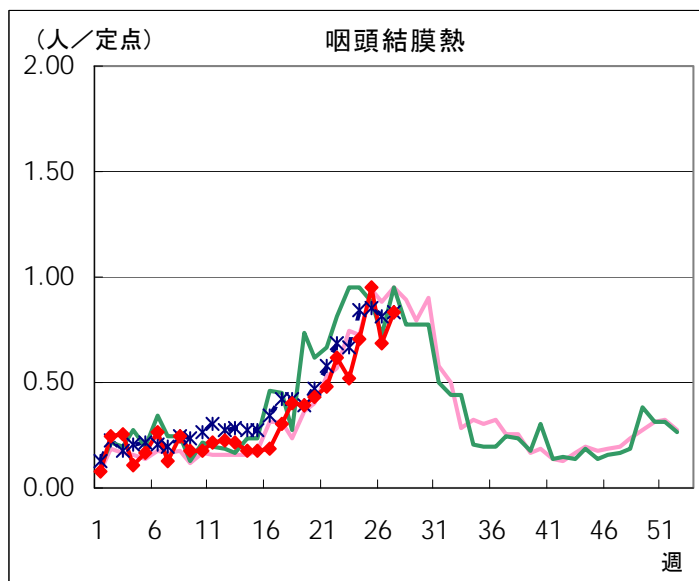
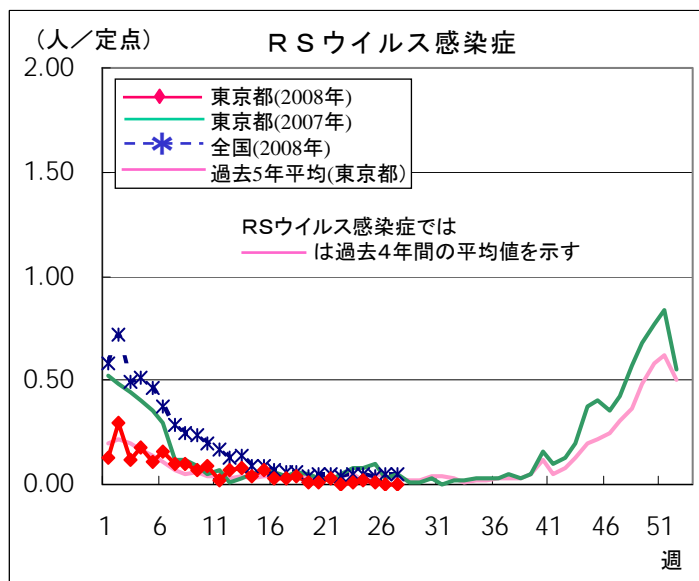
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田			0.67	2.67	1.00	1.00	0.67			1.33
中央区			1.00	3.33	0.33	1.33	0.33	0.33		3.33
みなと		1.00	1.00	8.83	2.83	0.17	0.17	0.50	0.17	4.00
新宿区		0.83	1.50	3.00	0.33	1.17	0.33			2.83
文京			1.00	1.33	1.00	2.33				4.00
台東		0.67	1.33	6.67	1.33	1.00		0.33		2.33
墨田区		0.67	4.67	5.33	1.67	0.33		2.00		2.67
江東区			1.00	12.25	1.50	2.00	0.75	0.50		5.00
品川区			2.50	9.00	1.00	2.00	0.33	0.83		4.00
目黒区			0.33	1.67	0.67	0.67		0.33		2.33
大田区		0.44	2.33	6.22	0.89	1.22	0.22	0.78	0.33	6.11
世田谷		1.38	1.75	4.25	1.88	0.75		0.50		3.13
渋谷区			0.50	5.75	1.50	0.75		0.25		2.50
中野区		0.67	1.50	10.33	0.50	3.00		1.00		1.83
杉並		3.17	1.00	14.33	1.83	0.83		0.17		0.83
池袋			0.75	3.50	0.50			0.50		1.00
北区		1.00	2.75	5.75	2.25	1.25		1.25		5.75
荒川区		4.00	4.50	6.50	1.50	8.00		1.00		5.50
板橋区		0.17	1.50	1.83	0.33	0.17		0.33	0.17	0.17
練馬区		0.60	1.00	4.40	0.40	1.00		1.00		1.40
足立		0.20	3.60	5.60	1.20	0.40	1.00	1.20		3.00
葛飾区		0.25	6.00	2.25	2.00	0.25	0.25	2.25		4.75
江戸川		1.80	5.40	7.00	1.00	1.60	0.20	0.80		6.80
八王子市		2.00	9.50	13.00	4.75	5.75	3.00	2.00	0.25	1.25
西多摩										
南多摩			2.75	5.50	0.75	4.25	0.25	2.00		3.25
町田		0.25	14.75	9.50	4.50	2.50		1.75		9.00
多摩立川			0.40	2.20	0.20					1.20
多摩府中		0.33	1.00	2.00	1.11	0.22	0.11	0.44		1.89
多摩小平		3.83	6.33	10.67	1.33	0.50	0.33	0.67		1.67
島しょ								1.00		1.00
東京都	-	0.83	2.64	5.94	1.33	1.29	0.25	0.73	0.04	3.15

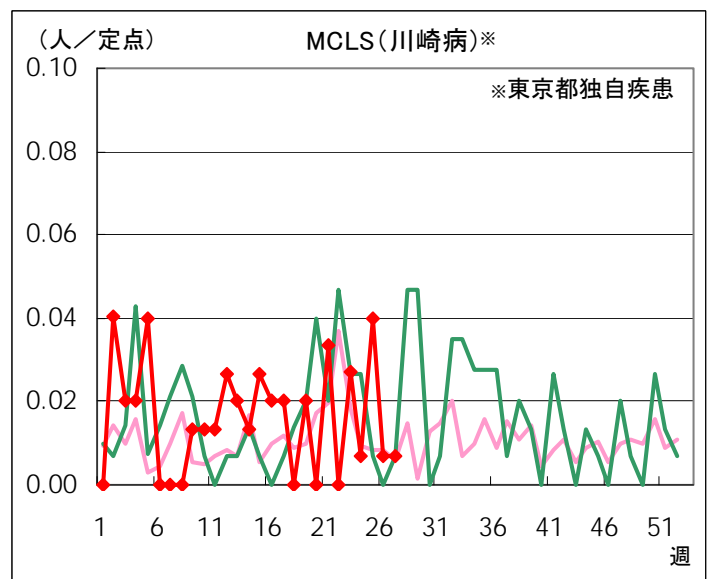
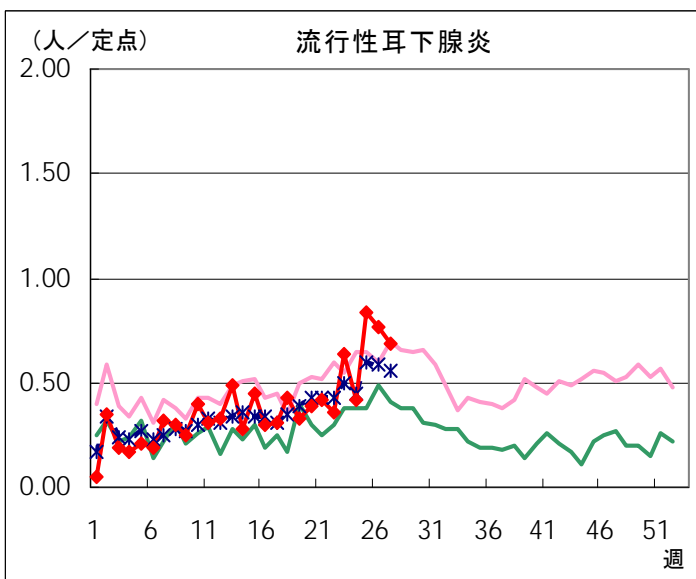
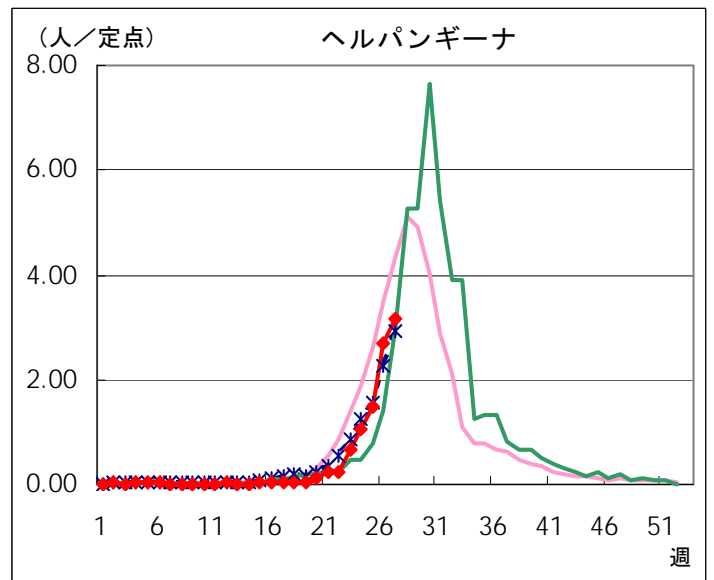
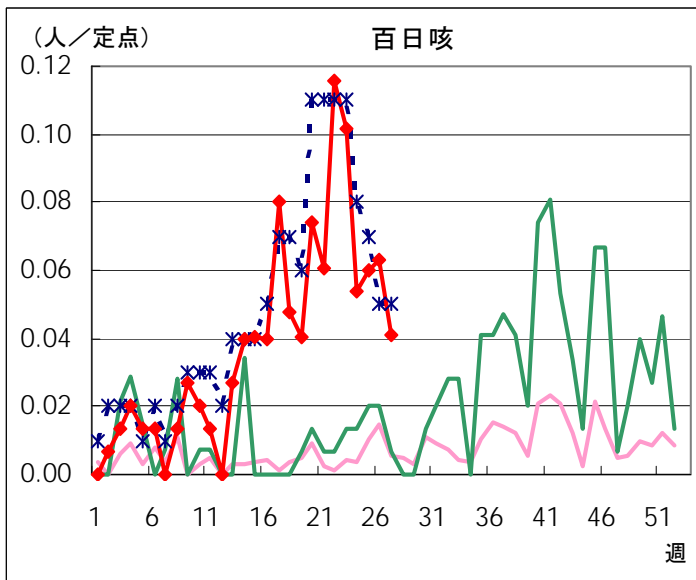
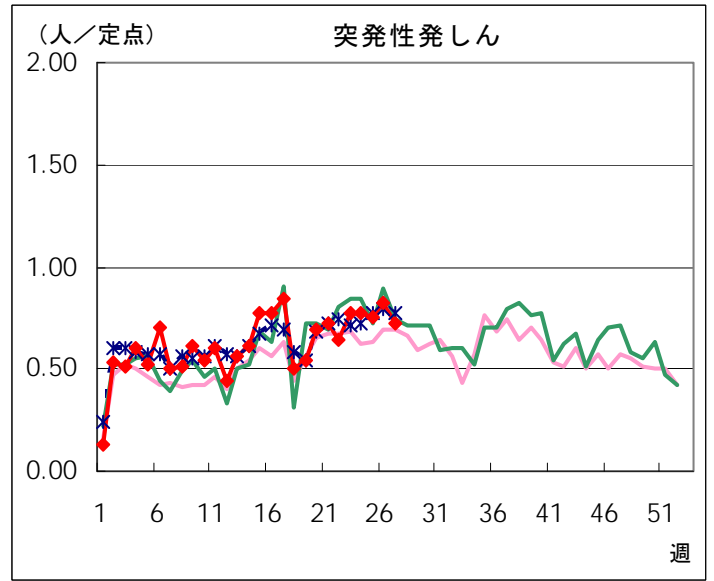
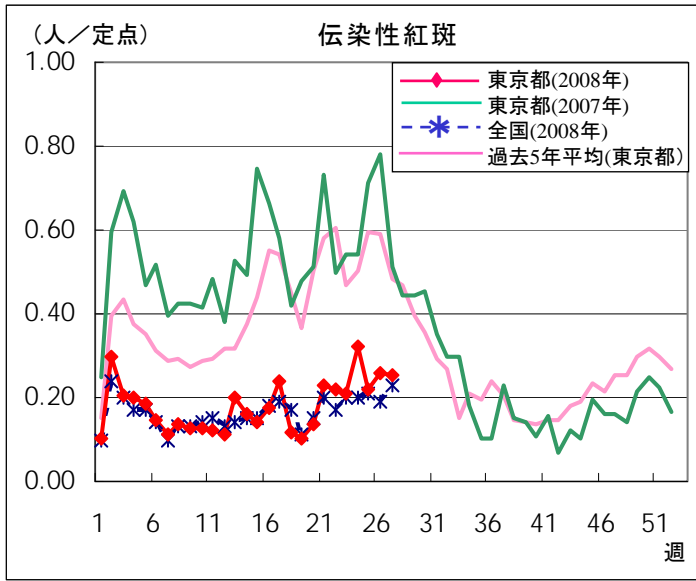
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		0.33				
中央区						2.00
みなと	0.17	0.50	0.17			
新宿区	0.33					1.50
文京	1.00					1.00
台東	1.00					
墨田区		0.33				
江東区	0.50					
品川区		0.17				
目黒区		0.33				1.00
大田区	0.56					0.50
世田谷	1.50	0.25		0.07	0.50	
渋谷区	1.50					
中野区	0.83	0.33				2.00
杉並	1.00					
池袋	1.50					
北区	0.75					1.00
荒川区	4.00					2.00
板橋区	0.17					
練馬区	1.00					
足立	0.60	2.20				
葛飾区	0.50					
江戸川	0.80					2.00
八王子市	1.50	2.75				2.50
西多摩						
南多摩	1.25					
町田	0.50	0.50		0.67		
多摩立川	0.20					
多摩府中	0.67					
多摩小平	0.33	0.67				0.50
島しょ						

東京都	0.68	0.27	0.01	0.02	0.03	0.66
-----	------	------	------	------	------	------

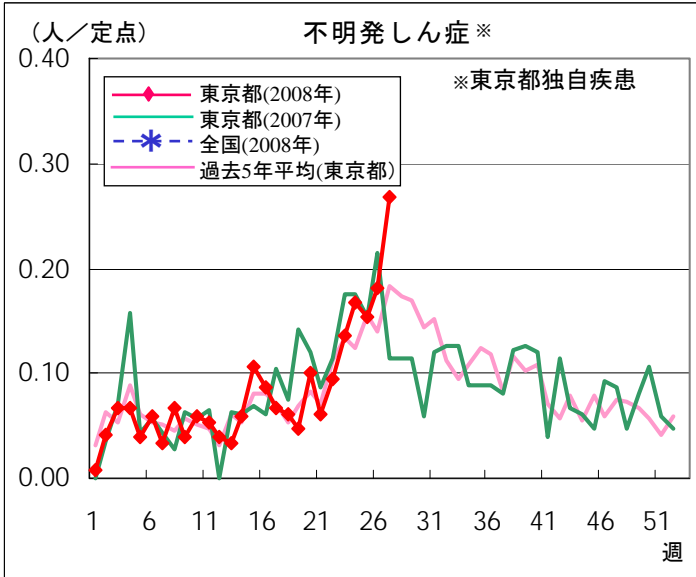
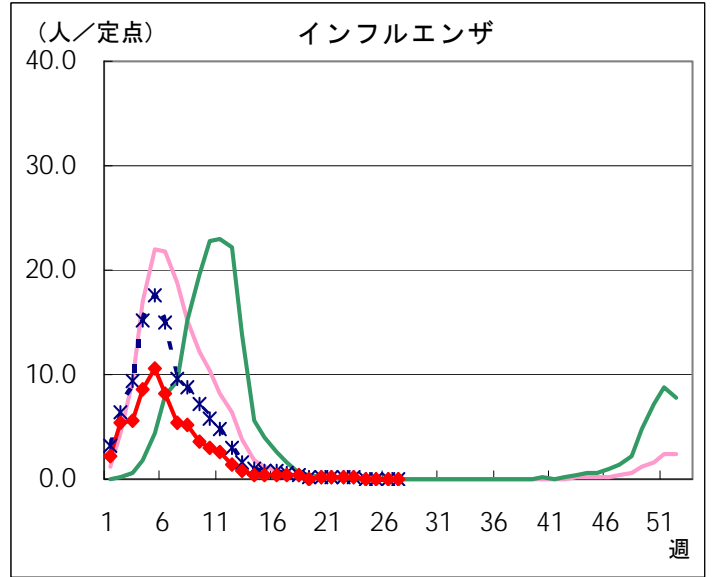
定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年27週現在

◆ 小児科定点

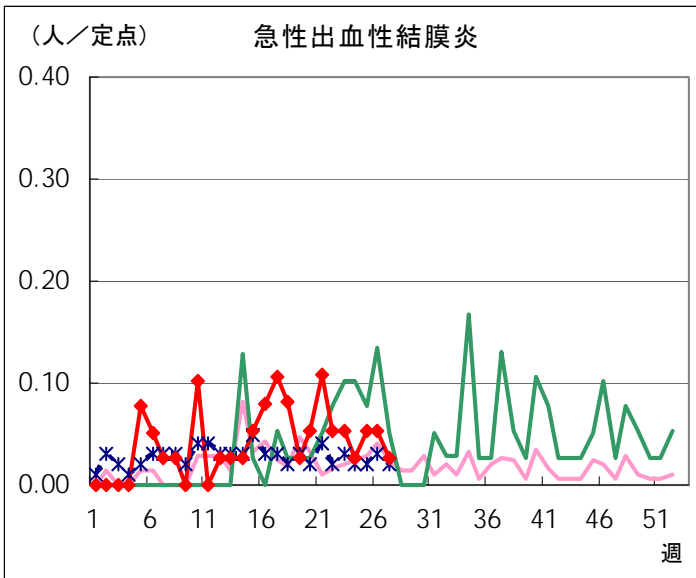
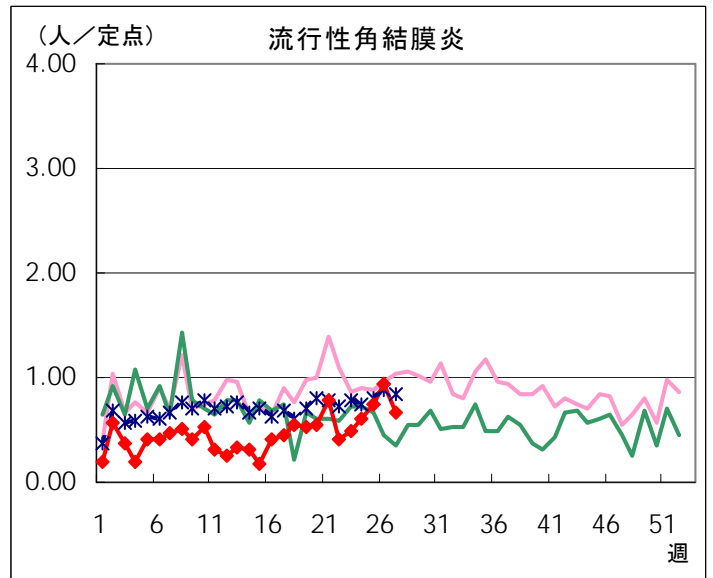




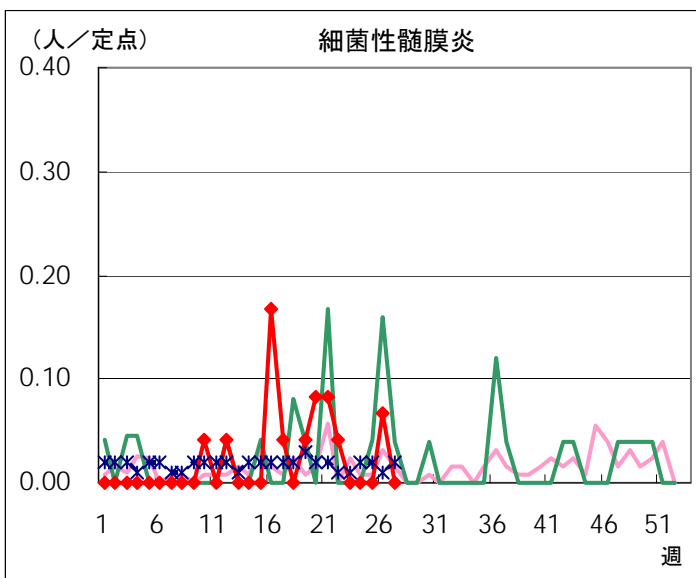
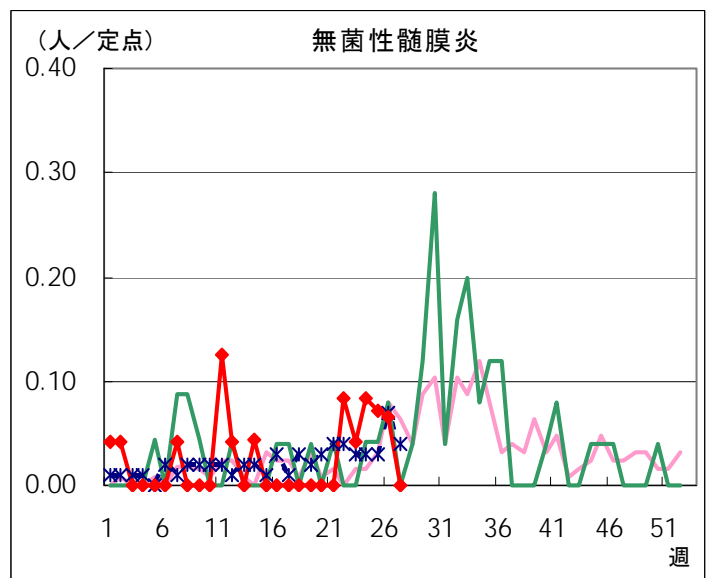
◆ インフルエンザ定点

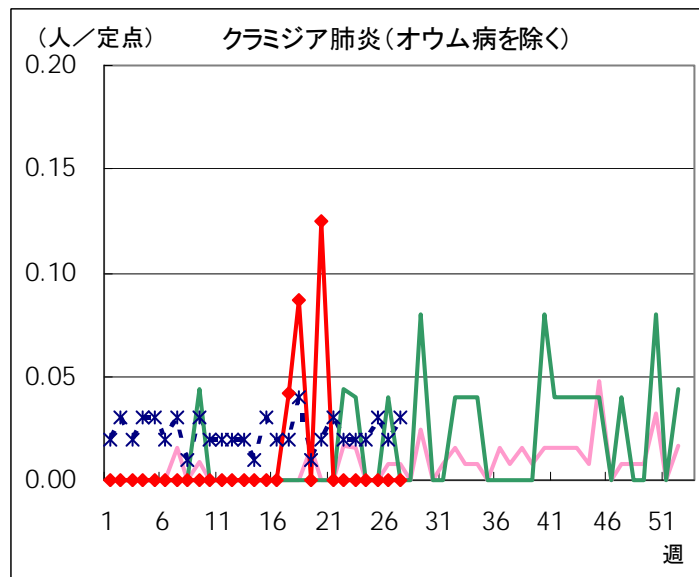
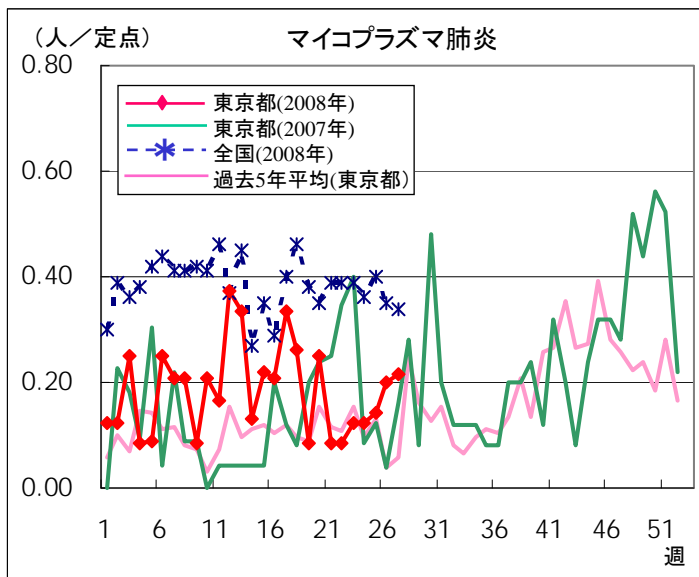


◆ 眼科定点

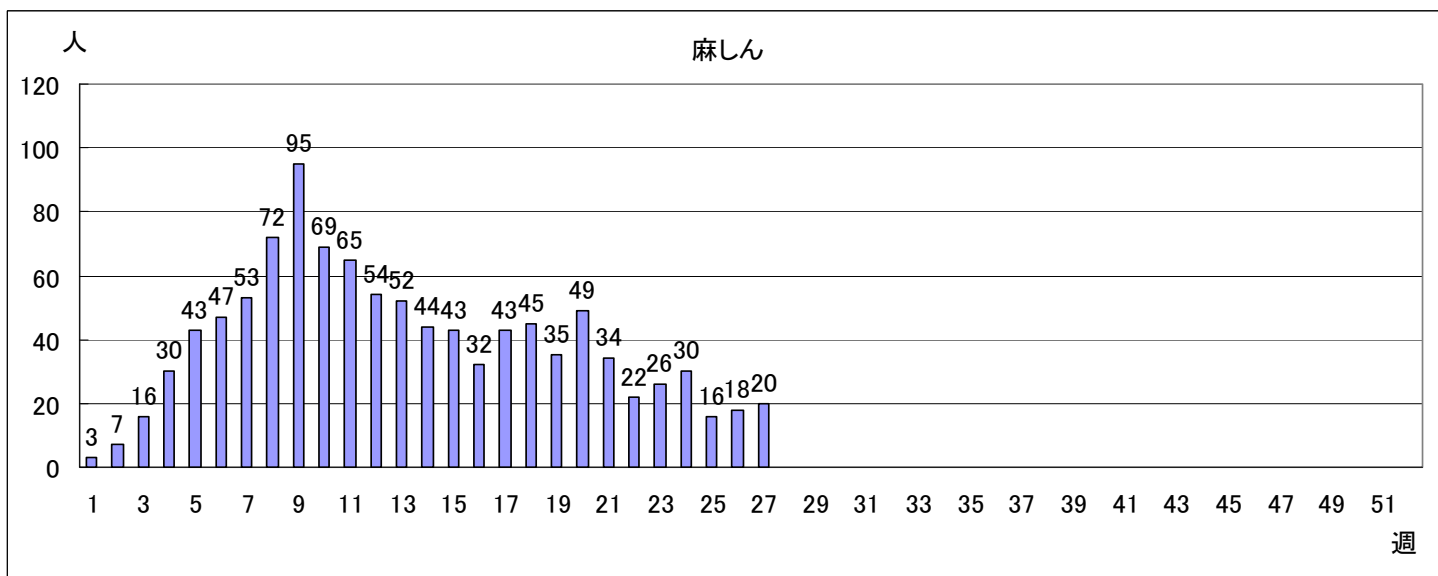


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年27週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/16	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、 EBウイルス	遺伝子
6/16	上気道炎	4	鼻汁	パラインフルエンザウイルス	
6/19	不明発しん症、 溶連菌感染疑い	10M	咽頭拭い液	MSSA(コアグラゼⅢ型)	分離同定
6/19	肺炎、 中耳炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、 サイトメガロウイルス	遺伝子
6/20	急性咽頭炎、 横紋筋解離症	7	咽頭拭い液	EBウイルス	
6/20	髄膜炎	1	髄液	ヒトヘルペスウイルス6型	
6/20	流行性角結膜炎	31	結膜拭い液	アデノウイルス	
6/23	インフルエンザ	2	咽頭拭い液	アデノウイルス3型	
6/23	肺炎	3M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
6/23	熱性けいれん、 咽頭炎	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
6/23	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ライノウイルス	
6/23	手足口病	6	記載無し	エンテロウイルス	
6/23	EBウイルス感染症、 好中球減少症	0	糞便	サイトメガロウイルス	
6/23	ヘルパンギーナ	2	咽頭拭い液	ライノウイルス	
6/23	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス	
6/24	熱性けいれん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	
6/24	気管支肺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
6/24	気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
6/24	急性咽頭炎	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
6/24	急性気管支炎、 百日咳	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/24	急性気管支炎、 百日咳	7	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
6/24	歯肉口内炎	33	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
6/24	流行性耳下腺炎	1	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
6/24	不明熱	1M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
6/24	関節炎	5	関節液	アデノウイルス、 EBウイルス	
6/25	下痢症	1	直腸拭い液	エンテロウイルス	
6/25	不明発しん症	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型、7型、 EBウイルス	
6/26	インフルエンザ	30	咽頭拭い液	アデノウイルス7型	
6/26	急性胃腸炎	2	直腸拭い液	エンテロウイルス	
6/26	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス、 EBウイルス	
6/26	発熱、 けいれん後意識障害	1	髄液	ヒトヘルペスウイルス6型	
6/27	ウイルス性上気道炎	8	咽頭拭い液	ライノウイルス	
6/27	気管支炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス、 パラインフルエンザウイルス	
6/27	脳炎、 発熱	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス	
6/27	ウイルス性発しん症	32	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
記載無し	ヘルパンギーナ	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
記載無し	急性咽頭炎、 結膜炎	2	記載無し	エンテロウイルス、 パラインフルエンザウイルス	
記載無し	不明熱	5	咽頭拭い液	アデノウイルス、 エンテロウイルス	
記載無し	咽頭炎、 ウイルス性発しん	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	
記載無し	喘息様気管支炎	10M	鼻汁	エンテロウイルス、 パラインフルエンザウイルス	

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		19	20	21	22	23	24	25	26
ウイルス	アデノウイルス	12	12	9	14	5	11	7	6
	ライノウイルス	11	5	3	6	4	6	4	9
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	1	1	6	5	3	8	5	14
	単純ヘルペスウイルス		1		4			3	
	水痘・帯状疱疹ウイルス			1					
	ヘルペスウイルス6/7	1	3	3	3	2	4	5	6
	EBウイルス	1	1	3	2		1	4	5
	サイトメガロウイルス	3	2	3		2	1	4	2
	ムンプスウイルス	5		2			4	1	2
	麻疹ウイルス	2		1		1	1	1	
	風疹ウイルス							1	
	パルボウイルスB19			1	1	2			
	RSウイルス								
	ノロウイルス		3	1			1	1	
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	1					5		
	インフルエンザウイルスB						1		
デングウイルス									
その他のウイルス	4	2	2		4	10	6	7	
細菌	カンピロバクター					1	1		
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌		1		1	1			
	溶血性レンサ球菌		1	1	5	2	1	5	
	その他の細菌		2	3	7	6	5	1	1
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年19週～26週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	16	98	91	48	65	6	8	11	3	3	2	33	19	5	5		194	
ウ イ ル ス	アデノウイルス	2	15	18	11			5		1	1	4	2	1			16	
	ライノウイルス	1	6	21	2		1		1			4	3	1			8	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		14	7	7				2	3		4					6	
	単純ヘルペスウイルス					3												5
	水痘・帯状疱疹しんウイルス													1				
	ヘルペスウイルス6/7	1	2			1						1	8					14
	EBウイルス		1	1									5	4				6
	サイトメガロウイルス		1	2														14
	ムンプスウイルス					3								11				
	麻しんウイルス		2													4		
	風しんウイルス												1					
	パルボウイルスB19		1									2	1					
	RSウイルス																	
	ノロウイルス				5													1
	ロタウイルス																	
	インフルエンザウイルスAH1																	
インフルエンザウイルスAH3	2	1	3															
インフルエンザウイルスB		1																
デングウイルス																		
その他のウイルス		12	19	2													2	
細 菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																3	
	溶血性レンサ球菌		2	1				11										1
その他の細菌		17	3		1						1						3	
その他の病原体																		